

# ゆりだより

春日こども園

令和5年度 活動報告 No.6



＜発表会＞ 鍵盤ハーモニカと歌は、元小学校教諭の沢根先生から御指導を受けました。鍵盤ハーモニカの持ち方や指使いなどを教えていただき、タンギングをたくさん練習しました。歌ではお腹から声を出すことを教わりました。綺麗な声が出るようになると喜ぶ姿が見られました。劇遊びでは学年や他学年と見せ合いをし、お互いの良い所や改善点を伝え合うことで意欲に繋がり、さらに役になりきって楽しんで取り組む姿が見られました。発表会が延期となり、不安を抱えて本番を迎えた子も多くいたと思いますが一人一人が精一杯の力を發揮し、友達と一緒に表現することを楽しんでいました。発表が終わった後はたくさんのお客さんに見てもらえた満足感ややりきった充実感を感じているようでした。

＜マラソン大会＞ マラソン大会に向けて馬郡グランドや園庭で長い距離を走る経験をしました。練習当初は苦しくて途中で歩いてしまう子が多くいましたが、頑張っている友達の姿に刺激を受けたり最後まで諦めずに走ることの大切さに気付いたりして、頑張ろうとする姿が見られるようになりました。当日も寒さに負けず最後まで諦めずに走り切る姿は立派でした。これからも最後まで頑張る気持ちを大切にして色々なことに挑戦していきます。



＜もちつき＞ 園長先生や友達が餅をつくタイミングに合わせて「よいしょー！」と声を出しながら餅をつく姿を見たり真似したりしていました。実際に杵を持ってみると重さに驚いている子もいれば平気で力強くついている子もいました。つきたての餅の感触を楽しんだりびよんと伸びる面白さを感じながら味わっていました。日本の伝統行事を知り、親しむことを大切にしています。

＜クリスマス製作・クリスマス会＞ 三角帽子は絵本を見てクリスマスのイメージを膨らませて作りました。試したり工夫したりしながらイメージしたものを形にする楽しさや喜びを感じているようでした。どの子も可愛くて素敵な帽子が出来上がりました。クリスマス会のキャンドルセレモニーでは厳かな雰囲気の中、緊張した表情で火の神様からいただいた「思いやりの火」を友達と分け合いました。「火を見つめるとあったかい気持ちになるね」「友達に優しくしてあげたいな」など思いやりの心を考える良い機会にもなりました。

＜12月誕生会＞ プレゼントクイズをしました。誕生児がサンタクロースになりきって保育室にあるものをプレゼントに見立てて白い袋に入れました。1人ずつヒントを考え、他の友達にクイズをしました。自分たちでプレゼントにするものや特徴を掘んだヒントを考えました。ヒントをよく聞いたり友達と一緒に考えたりしていました。正解すると「やったー！」と喜び、大盛り上がりでした。